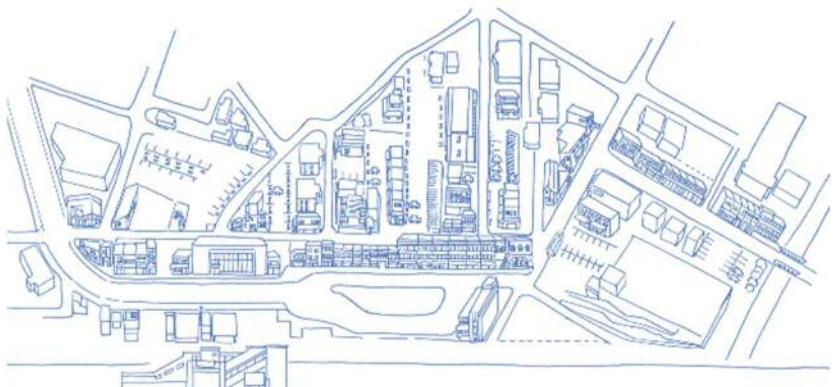


# 武里エリアビジョン デザイン会議

## 活動報告(第4回)



令和4年1月11日に第4回「武里エリアビジョンデザイン会議」を開催しました。

本会議は、武里駅西口周辺におけるリノベーションまちづくり※の実施に向けて、今後のまちのイメージを共有することを目的としています。

※リノベーションまちづくりとは

遊休不動産や公共空間などの空間資源、地域資源、産業および人材といった既存ストックを活用し、地域のコミュニティの衰退など都市や地域の課題解決を図りながら、まちに新しい価値や魅力を生み出すまちづくりの手法です。

第4回目は、今後のまちのイメージを表すキャッチフレーズ（案）について検討しました。はじめに、前回のグループワークで出た意見やアイデアのふりかえりとして、武里駅西口ロータリーとその裏通りをメインにアイデアを落とし込んだ地図を確認しました。

また、昨年11月に、これまでの会議でまとめたご意見・アイデアを、武里まちづくり検討会へ共有した旨を報告するとともに、その際にいただいたご意見をメンバーにフィードバックしました。

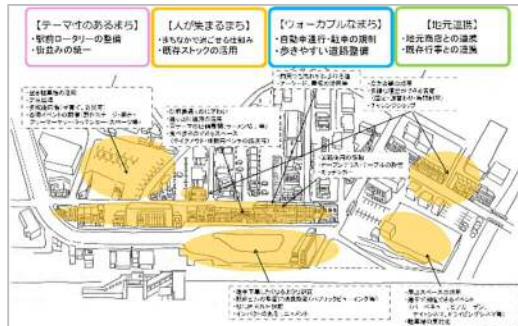
ワークショップでは、「まちのイメージ」全体を表すキャッチフレーズ案を固めるために、3グループに分かれてそれぞれ話し合つていただき、最後に、各グループで考えたキャッチフレーズ案を発表しました。

発表の際には、キャッチフレーズ案とともに、キャッチフレーズに込めた思いについても共有しました。

### ★まちのイメージを表すキャッチフレーズ案

歩きたくなるまち武里  
～ストロなまちをちょっと冒険～

・裏道など歩いて古き良き建物やお店を見つけて



・ちょっと降りて立ち寄りにむりむりにしたい  
・気軽に駅を降りてもらいたいので、あまり時間がかかるな」というメッセージを伝えるため「わざと」というワードを加えました

わざと たのしむと たけむと

・まちに住んでいる人が豊かに暮らせるまちにしたい  
・子どもから高齢者まで多世代が交流し、豊かに楽しめる暮らせるまちにしたい

・「〇〇むと」の表記を変えて、Hロゴ内の店舗などが自由にキャッチフレーズを使えるようにしたい（例：飲食店なら「おこしむと たけむと」など）

みんなでつくる新しこストロシティ

・ストロ感を大切にする事で、高齢者に喜ばれるまち  
・見た目はストロながら、若く人でも楽しめる新しこシリアルをつくりたい  
・子どもから高齢者まで参加しやすいまちにしたい

本会議の開催も残り1回となりました。

第5回会議においては、キャッチフレーズについて検討するとともに、まちのイメージを共有していきたいと思います。

次回の会議は3月を予定しています。